

アメリカ合衆国における同時多発テロ事件に関する決議

9月11日、アメリカ合衆国ニューヨークにある世界貿易センタービルやワシントンにある国防総省がハイジャックされた民間航空機の突入によって爆破されるという大惨事が起き、日本人を含む、多くの一般市民が犠牲となった。

このようなテロ行為は、いかなる背景があっても、世界の平和と安全に対する重大な脅威であり、絶対に許されないものである。

本市議会は、この事件で犠牲となった方々に心から哀悼の意を表するとともに、これらのテロ行為を厳しく糾弾し、その根絶を強く願うものである。

政府におかれては、世界の平和と安全を守る立場から世界各国と協力し、このようなテロ事件の再発防止に向けて、国際法に基づく対応を求めるものである。

上記、決議する。

平成13年 9月28日

三 鷹 市 議 会